

2026年度 藤女子大学ウェルビーイング学部 子ども教育学科 推薦入学試験問題

基礎学力試験 [英語]

1 次の英文を読み、設問に答えなさい。

Imagine this: You're new to the company and are at a dinner to get to know all the other team members. But when you start a conversation with the person next to you, they just give you short answers. They don't add any detail to their answers and they don't ask you any questions either. The next day at work, a *colleague asks you: "So, how was the dinner?" and you say "The food was good, but talking to Mr. O was like pulling teeth!"

Quiz time! I'm sure you can imagine that pulling teeth is not very pleasant. In this situation, why was it unpleasant? Option A: Because Mr. O was being rude; Option B: Because Mr. O wasn't talking enough; Option C: Because Mr. O was in *physical pain.

If you chose Option B, you would be correct! "Like pulling teeth" expresses a *frustrating situation where it is very difficult to get information or cooperation from someone. In the above situation, you wanted to have a conversation with Mr. O. (1) In a real conversation, people talk to each other and ask each other questions. Mr. O didn't do that. Imagine what it's like to extract a tooth: That's what it felt like to try to have a conversation with Mr. O.

This idiom has been around since dentistry was practiced. One of its earliest recorded usages was in 1832 in a document titled *Records and Briefs of the United States Supreme Court*. A witness is recorded as saying "It was like pulling teeth — or knowing the governor of the state — to get into the University of Illinois. And I couldn't do it." The witness is saying how difficult it was to get into the university.

“Like pulling teeth” *captures the frustration of a person actively trying to get something from someone or a situation but failing or getting a poor result. It doesn’t refer to any actual physical pain. “Getting *upper management to agree on the idea was like pulling teeth.”

I recommend using “like pulling teeth” exactly as it is. While it’s possible to say “I don’t want to have to pull teeth during the interview, so I’m going to give the candidates the questions in advance,” this is an unusual way to use this idiom. It’s more common to say “I don’t want the interview to be like pulling teeth, so I’m going to give the candidates the questions in advance.” This idiom can also be used in nonwork situations: “Collecting recipes from Grandma was like pulling teeth — she refused to share her secret ingredients and techniques!”

The example at the beginning is similar to a lot of situations other teachers and I have experienced with some high-level students. While they have the vocabulary and grammar, conversations aren’t easy for them. However, no one likes going to the dentist, so whether you’re in a language class, work or social situation, help you and your conversation partner stay out of the dentist’s chair. (2) Answer questions, add detail and ask follow-up questions.

出典 : *The Japan times alpha* June 13, 2025

colleague	同僚	physical pain	身体的な痛み
frustrating	いらいらする	capture	~をうまく表現している
upper management	上層部		

問1 下線部 (1) In a real conversation, people talk to each other and ask each other questions. を日本語に訳しなさい。

問2 下記の文章 (ア) ~ (オ) のうち、本文の内容と一致するものには○、一致しないものには×を書きなさい。

(ア) 文章冒頭の例の “You” は入社したばかりで緊張していたため、会話がはずまなくてとても助かったと感じている。

(イ) “Like pulling teeth” という表現は、1830年代から使用されている表現である。

(ウ) “Like pulling teeth” という表現は、身体的な痛みや歯の治療に実際に関係している。

(エ) “Like pulling teeth” という表現は、ビジネスシーンでのみ使用される。

(オ) 語いや文法を理解している生徒なら、会話をすることは簡単である。

問3 筆者は下線部 (2) で “Answer questions, add detail and ask follow-up questions.” と述べている。これを参考にしながら、大人が幼児や小学生と会話をする際に意識すべきことを2つ挙げなさい。また、それらを意識すべき理由についても述べなさい。なお、解答は、日本語で行うこと。

2 下記の日本語の意味と合うように、() に入る適切な語を解答欄に書きなさい。

(1) 身分証明書なしで学校に入ることはできません。

You can't enter the school () an identification card.

(2) ミキはこの6年間にわたって英語を勉強しています。

Miki has studied English () the last six years.

(3) ケイトとトムの両者はその会議に参加します。

() Kate and Tom will participate in the meeting.

(4) 彼女は速達便の代わりに普通郵便で送りました。

She sent a package by regular mail () of express mail.

(5) 彼はまるで忍者のように静かに歩きます。

He walks stealthily () if he were a "ninja".

3 下記の文章を完成させるために、()に入るものを a) ~ c) の中から一つ選び、その記号を書きなさい。

(1) 彼女は絵本作家で有名です。

She is famous () a picture book author.

- a) of
- b) for
- c) in

(2) 私たちはさまざまな地域のイベントに参加しました。

We took () a variety of community events.

- a) care of
- b) part on
- c) part in

(3) 彼女はオンラインで人工知能に関する興味深い記事を偶然見つけました。

She came () an interesting article online about artificial intelligence.

- a) across
- b) about
- c) into

(4) 期限までにこのプロジェクトを完了させるために、もっと時間があればいいのに。

I wish I () more time to finish this project before the deadline.

- a) have
- b) having
- c) had

(5) 会議前にプレゼンテーションのスライドをより良いものに仕上げよう。

Let's () on the presentation slides before the meeting.

- a) refine
- b) define
- c) confine

解答用紙

(*欄には記入しないこと)

1

問1

問2 (ア) _____ (イ) _____ (ウ) _____
(エ) _____ (オ) _____

問3

意識すべきこと①とその理由

意識すべきこと②とその理由

*

2

(1) _____ (2) _____ (3) _____
(4) _____ (5) _____

*

3

(1) _____ (2) _____ (3) _____
(4) _____ (5) _____

*

受験番号	
------	--

2026年度 藤女子大学ウェルビーイング学部子ども教育学科 推薦入学試験問題

基礎学力試験「日本語」

次の文章を読んで後ろの問いに答えなさい。

世の中にスマホが普及し、多くの人がいろいろなことをやらなくなりました。

たとえば、かつて電車やバスなどでの移動中は、本や雑誌を読む、新聞を読む、といったことが定番でした。朝のラッシュ時の満員電車でも、新聞を折りたたんで読んでいるサラリーマンをよく見かけたものです。しかし、今は①窮屈なかつこうで新聞を読んでいる人どころか、新聞を②コウドクしている人すら激減しています。

1、辞書を引いて漢字や言葉の意味を調べる。地図を開いて目的地までのルートを自分で決めて歩く。手書きで文字を書くといったことは、ほとんどやらなくなったのではないのでしょうか。

なにしろ、スマホ1台持っていれば、③ヒマつぶしになるゲームや動画、最新のニュースなどがいつでも見られますからね。かさばる本や新聞なんて持ち歩く必要がありません。そのうえ、わざわざ辞書を引かなくても、検索すれば言葉の意味も素早くわかります。ひらがなさえ打てれば予測変換してくれるので、漢字が書けなくても不自由しません。GPSもついていますから、地図が読めなくてもナビ機能でらくらく目的地に到着できるでしょう。まったく便利な世の中になったものです。

しかし、この「便利」こそが、人間の脳を④むしばむ最大のリスクです。

便利でラクな世界に満足し、「今が楽しければいい」といって、人間がものを考えることをやめてしまったらどうなるか。それは、「人」を捨てたのと同じです。

英語で「Use it, or lose it (使うか、さもなくば失うか)」という⑤慣用句があります。これは身体能力、知識、技術的なスキルなどあらゆることに当てはまり、人間の脳についても「使わなければダメになる」は⑥ダイゲンソクです。

なんでもスマホ任せで、脳を使わない生活が続けば、やがて人間は猿と同レベルの生きものに戻ると私はみています。

実際に、予測変換なしでも難しい漢字が書ける、家族や友人の⑦ケイタイ番号を⑧そらんじて言えるという人は、少数派になっっているのではないのでしょうか。

今の大学生はパソコンよりもスマホのほうが使い慣れていて、フリック入力しかできず、パソコンのキーボードでレポートを

書くことができない学生もいます。まさに、Use it, or lose itで、便利な機能に頼れば頼るほど、人はいろいろな能力を失っていくのです。

ものを考えるという役割をコンピューターや一部の優秀な人間だけが行い、一般の人たちは「今が楽しければいい」という生活しながら、社会をまわしていくための労働をする。そういう社会で新しい価値が生み出されたとしても、それは人間が生み出した価値ではないかもしれません。もしかしたら、人工知能に指示されてやっただけのことになるかもしれないのです。

突きつめれば、その(2) AIをつくる側の人間に支配されるだけということになります。

もうすでにAIを② 操る側の人間とAIに操られる側の人間のあいだで格差が広がり始めています。

私は、学者として世の中の9割の人間がものを考えない社会が出来上がっていくことに心を痛めています。

じつは、国民がものを考えなくなると、低コストで維持しやすい社会になるという経済モデルがあります。なぜなら、思考力を奪われた人間はコントロールしやすいからです。そして戦後の日本はあきらかにその維持しやすい社会を目指していました。

それがみごとに達成できているのではないかと思うと、非常に腹立たしい気持ちになります。

そこで今、(3) こんな社会は「ちよつといやだな」と気づく人が増えれば、新たに生まれた格差社会にブレーキがかけられるのではないかと思うのです。

スマホなどのデジタル④ キキは、生活を補助する道具として長時間使いすぎないようにコントロールして利用するならば、大きな問題は起こらないでしょう。 2、なに²とも過ぎたるは及ばざるがごとしで、やりすぎによってさまざまな弊害が起こるのです。

「じゃあ、ほどほどでやめればいいのね」と思うかもしれませんが、スマホやタブレットのやっかいなところは、ほどほどにできないようにつくられていることです。

たとえば、ちよつとスマホで調べものをしようと思ったとき、目的の検索が終わったらすぐにスマホの電源をオフにできますか？

検索している途中で、気になる動画や別の記事を見つける。そこにLINEのメッセージが飛び込んでくる。そうすると、新しい通知にどンドン気持ち引き込まれていきませんか？

そして③あげくの果てには、最初に何を検索していたのかも忘れていくでしょう。

みなさんは、動画すら、④シンケンに1本ずつと見続けることができなくなっていることにお気づきでしょうか。YouTubeのような動画共有プラットフォームは、ひとつの動画を見ているあいだもワザと気が散るようにできています。

③、コロコロいろいろなところに飛んでもらったほうが、新しい広告がバンバン上がって、チャリンチャリンとお金が入るしくみになっているからです。要するに、ひとつの動画を長時間④シチョウされてもお金にならないので、気が散って依存しやすいように、みごとにつくられているというわけです。

スマホを見ている人は、その③都度、自分の意思で情報を選択しているかと思っっているかもしれません。しかし、じつは「中の人」に操られている状態なのです。

(川島隆太著「スマホ依存が脳を傷つける デジタルドラッグの罠」宝島社新書 2023 / 小見出しを省略)

問6 本文中の傍線部③「こんな社会」とはどのような社会ですか。文中の言葉を使って四十字以内で答えなさい。

問7 現代社会におけるスマホの普及について、筆者の考えをまとめた上で、それに対するあなたの意見を書きなさい。(合わせて三百字以内)

